選挙運動用自動車燃料売買契約書

**記載例**

　買主（候補者名）　○○○○（戸籍名を記入）　を甲とし、売主　◇◇◇◇（名称及び代表者名）を乙として、甲乙両当事者間において、令和〇年〇月〇日執行の○○○○○○〇選挙における選挙運動用自動車の燃料について、次のとおり売買契約を締結する。

　１　乙は、甲に対して、次に掲げる期間燃料を供給し、甲はこれに対して代金を支払うものとする。

ただし、乙は、甲に係る供託物が公職選挙法第93条の規定により川越町に帰属することとならない場合においては、条例の定める手続により、甲の支払うべき金額のうち条例の定める金額を川越町長に対し請求するものとする。

(1) 　燃料の種類　　　（ガソリン、軽油等）

(2) 　期　　　間　令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

　２　売買代金は、１リットルにつき金　　○○○、○　円(うち消費税及び地方消費税額金　　　　　　△，△△△円)とする。ただし、総契約量　○○○　リットル、総額金　□□，□□□　　円の範囲内とする。

7,700円×5日＝38,500円が公営の限度額です。

３　この契約に定めのない事項については、民法その他法令に従い、甲乙協議の上、別に決定する。

　この契約の証として本書２通を作成し、甲、乙それぞれ１通を保管する。

契約は、告示日以前でもできます。

　　令和　　年　　月　 　日

　　　　　買　主　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　氏名（候補者）　　○○○○（戸籍名）　　　　　　印

　　　　　売　主　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　氏名（名称及び代表者氏名）　　　　　　　　　　　印

備考

１　燃料の売買期間は、立候補の届出の日から選挙期日の前日までの間において供給する期間とすること。

２　売主が町長に対し請求する場合、請求書にはこの契約書に記された住所、氏名等を記載し、印鑑についても、この契約書に押印した印鑑を使用すること。

３　売主が法人の場合は、法人印と代表者印の両方の印鑑を押印すること。

※条例･･･川越町議会議員及び川越町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例。